

## 平成 21 年 11 月期 第 3 四半期決算短信

平成 21 年 10 月 15 日

上場会社名 デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社

上場取引所 大阪証券取引所(ヘラクレス)

コード番号 4281

URL <http://www.dac.co.jp/>

代 表 者 (役職名)代表取締役社長(氏名)矢嶋 弘毅

問合せ先責任者 (役職名)財務経理部長 (氏名)田中 健

TEL03-5449-6310(代表)

四半期報告書提出予定日 平成 21 年 10 月 15 日

(百万円未満切捨て)

1. 平成 21 年 11 月期第 3 四半期の連結業績(平成 20 年 12 月 1 日～平成 21 年 8 月 31 日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21 年 11 月期第 3 四半期	35,676	7.5	381	△60.7	316	△66.5	△17	-
20 年 11 月期第 3 四半期	33,199	18.5	970	28.1	943	20.1	389	182.5

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21 年 11 月期第 3 四半期	△34	13	-	-
20 年 11 月期第 3 四半期	808	93	804	24

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭
21 年 11 月期第 3 四半期	14,545	9,584	9,584	60.3	16,691	82	
20 年 11 月期	14,307	8,462	8,462	53.6	15,936	17	

(参考)自己資本 21 年 11 月期第 3 四半期 8,777 百万円 20 年 11 月期 7,673 百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	年間	
	円	銭	円	銭	円	銭
20 年 11 月期	—	0 00	—	320 00	320 00	00
21 年 11 月期	—	0 00	—	—	—	—
21 年 11 月期(予想)	—	—	—	—	—	—

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

期末および年間の配当予想は未定です。詳細は、2ページ【※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項】2をご覧ください。

3. 平成 21 年 11 月期の連結業績予想(平成 20 年 12 月 1 日～平成 21 年 11 月 30 日)

当社グループが属するインターネット広告関連業界は、事業環境の変化が激しく、不確定要素が大きいため、業績の予想を行うことが困難であります。そのため、業績予想につきましては記載しておりません。なお、適時開示のルールに従い、開示が可能となった時点で、必要に応じて速やかに公表を行ってまいります。

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年11月期第3四半期	534,423株	20年11月期	489,423株
② 期末自己株式数	21年11月期第3四半期	8,584株	20年11月期	7,927株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年11月期第3四半期	512,640株	20年11月期第3四半期	481,081株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 平成21年11月期における配当予想額は現時点で未定であり、今後の業績等を総合的に勘案し、開示が可能となった時点で必要に応じて速やかに公表を行ってまいります。

## 定性的情報・財務諸表等

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、一部経済指標に改善の傾向が表れたものの、失業率の上昇が続くなど景気の本格的な回復の兆しは見えず、引き続き強い停滞感の中で推移いたしました。

このような環境の下、当社グループはグループ外有力企業と連携しての新商品の開発や広告周辺領域での事業拡大などを積極的に進め、当第3四半期（累計）の売上高は35,676,080千円（前年同期比7.5%増）と、第1および第2四半期に引き続き増収を達成いたしました。しかしながら、新規連結の影響等による販売費および一般管理費の増加、保有する有価証券および固定資産の減損処理等の要因によって、営業利益は381,431千円（前年同期比60.7%減）、経常利益は316,103千円（前年同期比66.5%減）、四半期純損失は17,494千円となり、前年同期と比較して大幅な減益となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、14,545,691千円となり、前連結会計年度末に比べ237,761千円の増加となりました。その主な要因といたしましては、㈱博報堂の第三者割当増資引き受けにより資金を調達したこと、その調達した資金の一部で㈱博報堂アイ・スタジオの株式を取得し、連結子会社化したことよりのれんを新たに計上したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ883,551千円減少し、4,961,574千円となりました。その主な要因といたしましては、買掛金及び未払法人税等が減少したことによるものであります。

純資産につきましては、主に四半期純損失の計上及び配当金の支払いにより利益剰余金が減少したものの、㈱博報堂の第三者割当増資引き受けに伴い資本金及び資本剰余金が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ1,121,313千円増加し、9,584,117千円となりました。

また、当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、5,444,804千円（前連結会計年度末5,337,297千円）となりました。営業活動及び財務活動による収入が、投資活動による支出を上回ったため、前連結会計年度末に比べ107,506千円の増加となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は、625,437千円（前年同期は1,233,913千円の獲得）となりました。

主に減価償却費の計上及び売上債権の減少等による収入が、仕入債務の減少等による支出を上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用された資金は、1,415,598千円（前年同期は562,664千円の使用）となりました。

主に連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得及び無形固定資産の取得による支出が、投資有価証券の売却及び償還による収入を上回ったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により得られた資金は、906,861千円（前年同期は179,921千円の獲得）となりました。

主に株式の発行及び自己株式の売却による収入が、配当金の支払及び長期借入金の返済等による支出を上回ったことによるものであります。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループが属するインターネット広告関連業界は、事業環境の変化が激しく、不確定要素が大きいため、業績の予想を行うことが困難であります。そのため、業績予想につきましては記載しておりません。なお、適時開示のルールに従い、開示が可能となった時点で、必要に応じて速やかに公表を行ってまいります。

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①定率法を採用している有形固定資産の減価償却については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

②法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②第1四半期連結会計期間より、「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号）を適用し、原価法から原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）に変更しております。この結果、従来の方法によった場合に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益及び経常利益は194千円それぞれ減少し、税金等調整前四半期純損失は7,658千円増加しております。

③所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する基準」（企業会計基準第13号（平成5年6月17日（企業会計審議会第一部会）、平成19年3月30日改正））及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号（平成6年1月18日（日本公認会計士協会 会計制度委員会）、平成19年3月30日改正））が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用できることになったことに伴い、当第1四半期連結会計期間よりこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。なお、リース取引開始がリース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を適用しております。これに伴う影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,451,781	5,344,279
受取手形及び売掛金	4,354,293	4,981,095
有価証券	100,841	96,571
その他	766,237	383,907
貸倒引当金	△6,173	△4,925
流動資産合計	10,666,981	10,800,928
固定資産		
有形固定資産	397,830	381,174
無形固定資産		
のれん	696,681	364,889
ソフトウェア	538,576	370,620
ソフトウェア仮勘定	65,001	185,808
その他	10,277	9,566
無形固定資産合計	1,310,536	930,885
投資その他の資産		
投資有価証券	1,391,683	1,502,210
その他	909,220	820,898
貸倒引当金	△130,560	△128,167
投資その他の資産合計	2,170,343	2,194,941
固定資産合計	3,878,710	3,507,001
資産合計	14,545,691	14,307,930

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,622,561	4,351,213
短期借入金	12,560	50,000
1年内返済予定の長期借入金	95,553	173,328
未払金	390,835	431,480
未払法人税等	92,432	262,858
役員賞与引当金	21,152	35,000
賞与引当金	120,803	—
その他	296,599	209,972
流動負債合計	4,652,497	5,513,852
固定負債		
長期借入金	70,013	122,234
退職給付引当金	117,187	92,268
役員退職慰労引当金	—	94,397
ポイント引当金	16,496	21,057
その他	105,379	1,316
固定負債合計	309,076	331,273
負債合計	4,961,574	5,845,125
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,031,837	3,387,977
資本剰余金	3,369,621	2,741,944
利益剰余金	1,879,874	2,051,448
自己株式	△448,094	△447,001
株主資本合計	8,833,239	7,734,368
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△49,691	△61,131
為替換算調整勘定	△6,338	△34
評価・換算差額等合計	△56,030	△61,165
新株予約権	127,886	79,501
少数株主持分	679,021	710,100
純資産合計	9,584,117	8,462,804
負債純資産合計	14,545,691	14,307,930

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年8月31日)
売上高	35,676,080
売上原価	30,347,823
売上総利益	5,328,256
販売費及び一般管理費	4,946,824
営業利益	381,431
営業外収益	
受取利息	8,315
受取配当金	4,731
為替差益	8,080
その他	4,679
営業外収益合計	25,807
営業外費用	
支払利息	4,569
支払手数料	25,000
持分法による投資損失	36,899
その他	24,666
営業外費用合計	91,135
経常利益	316,103
特別利益	
投資有価証券売却益	49
固定資産売却益	13
持分変動利益	76,409
その他	2,653
特別利益合計	79,125
特別損失	
固定資産売却損	13,643
固定資産除却損	46,717
投資有価証券評価損	256,366
投資有価証券売却損	252
減損損失	56,550
特別退職金	26,608
その他	11,320
特別損失合計	411,460
税金等調整前四半期純損失(△)	△16,230
法人税、住民税及び事業税	154,199
法人税等調整額	36,089
法人税等合計	190,289
少数株主損失(△)	△189,025
四半期純損失(△)	△17,494

(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間 (自 平成21年6月1日 至 平成21年8月31日)	
売上高	11,368,141
売上原価	9,623,484
売上総利益	1,744,657
販売費及び一般管理費	1,713,019
営業利益	31,637
営業外収益	
受取利息	1,238
受取配当金	4,690
持分法による投資利益	7,898
営業外収益合計	13,827
営業外費用	
支払利息	352
為替差損	266
その他	192
営業外費用合計	811
経常利益	44,654
特別利益	
持分変動利益	76,409
その他	2,818
特別利益合計	79,227
特別損失	
減損損失	15,332
投資有価証券評価損	251,674
投資有価証券売却損	252
特別損失合計	267,259
税金等調整前四半期純損失(△)	△143,377
法人税、住民税及び事業税	△101,117
法人税等調整額	23,433
法人税等合計	△77,684
少数株主損失(△)	△28,444
四半期純損失(△)	△37,248

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年12月1日 至 平成21年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純損失(△)	△16,230
減価償却費	206,643
のれん償却額	70,224
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,640
退職給付引当金の増減額(△は減少)	24,919
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△94,397
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△5,793
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△13,847
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	256,569
受取利息及び受取配当金	△13,046
支払利息	4,569
持分法による投資損益(△は益)	36,899
固定資産除売却損益(△は益)	60,347
持分変動損益(△は益)	△76,409
売上債権の増減額(△は増加)	1,303,047
たな卸資産の増減額(△は増加)	12,743
仕入債務の増減額(△は減少)	△916,813
未払金の増減額(△は減少)	△31,026
未払消費税等の増減額(△は減少)	△15,634
その他	332,855
小計	1,129,260
利息及び配当金の受取額	13,481
利息の支払額	△4,569
法人税等の支払額	△512,735
営業活動によるキャッシュ・フロー	625,437
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△113,679
無形固定資産の取得による支出	△238,892
投資有価証券の取得による支出	△2,700
投資有価証券の売却及び償還による収入	200,000
関係会社株式の取得による支出	△372,643
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△878,262
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	8,704
差入保証金の差入による支出	△82,478
保険積立金の払戻による収入	12,729
その他	51,623
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,415,598

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間  
(自 平成20年12月1日  
至 平成21年8月31日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△37,440
長期借入金の返済による支出	△129,996
株式の発行による収入	1,283,130
自己株式の取得による支出	△33,498
自己株式の売却による収入	16,222
配当金の支払額	△152,515
少数株主への配当金の支払額	△38,800
その他	△240
財務活動によるキャッシュ・フロー	906,861
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9,193
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	107,506
現金及び現金同等物の期首残高	5,337,297
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,444,804

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第3四半期連結会計期間(自平成21年6月1日至平成21年8月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成20年12月1日至平成21年8月31日)

当社グループの事業は、単一セグメントの事業であるため、事業の種類別セグメント情報を記載しておりません。

[所在地別セグメント情報]

当第3四半期連結会計期間(自平成21年6月1日至平成21年8月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成20年12月1日至平成21年8月31日)

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計額に含める割合が90%超であるため、所在地別セグメントの記載を省略しております。

[海外売上高]

当第3四半期連結会計期間(自平成21年6月1日至平成21年8月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成20年12月1日至平成21年8月31日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

- ①当社は、第1四半期連結会計期間において、平成20年10月29日開催の取締役会における自己株式取得の決議に基づき、自己株式の取得を行いました。この結果、主にこの影響により、当第3四半期連結累計期間において、自己株式は33,498千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において448,094千円となっております。
- ②当社は、第1四半期連結会計期間において、新株予約権の行使に伴い、自己株式を処分しております。この結果、主にこの影響により、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が32,404千円及び資本剰余金が16,182千円それぞれ減少し、当第3四半期連結会計期間末において、それぞれ448,094千円及び3,369,621千円となっております。
- ③当社は、第1四半期連結会計期間において、平成21年2月2日開催の取締役会における第三者割当増資の決議に基づき、新株を発行しました。この結果、主にこの影響により、当第3四半期連結累計期間において、資本金が643,860千円及び資本剰余金が643,860千円それぞれ増加し、当第3四半期連結会計期間末において、それぞれ4,031,837千円及び3,369,621千円となっております。

## 「参考資料」

## 前年同四半期に係る財務諸表等

## (1) 四半期連結損益計算書

区分	前第3四半期連結累計期間 (自平成19年12月1日 至平成20年8月31日)	
	金額(千円)	百分比 (%)
I 売上高		33,199,662 100.0
II 売上原価		28,245,905 85.1
売上総利益		4,953,756 14.9
III 販売費及び一般管理費		3,983,714 12.0
営業利益		970,041 2.9
IV 営業外収益		
1. 受取利息	11,998	
2. 受取配当金	1,970	
3. 為替差益	687	
4. その他	2,233	16,890 0.0
V 営業外費用		
1. 支払利息	6,783	
2. 持分法による投資損失	22,652	
3. 投資有価証券評価差額	10,072	
4. その他	4,104	43,613 0.1
経常利益		943,318 2.8
VI 特別利益		
1. 投資有価証券売却益	11,532	
2. その他	260	11,793 0.0
VII 特別損失		
1. 投資有価証券等評価損	69,760	
2. 投資有価証券売却損	852	
3. 固定資産除却損	33,739	
4. その他	3,537	107,890 0.3
税金等調整前四半期純利益		847,221 2.5
法人税、住民税及び事業税	519,021	
法人税等調整額	△27,859	491,162 1.4
少数株主損失(△)		△33,103 △0.1
四半期純利益		389,162 1.2

## (2) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自平成19年12月1日 至平成20年8月31日)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	847,221
減価償却費	164,089
のれん償却額	51,234
貸倒引当金の減少額	△352
退職給付引当金の増加額	24,405
役員退職慰労引当金の減少額	△3,758
ポイント引当金の増加額	581
役員賞与引当金の減少額	△7,500
投資有価証券評価差額	10,072
投資有価証券売却益	△11,532
投資有価証券売却損	852
投資有価証券等評価損	69,760
受取利息及び受取配当金	△13,969
支払利息	6,783
持分法による投資損益	22,652
固定資産除却損	33,739
売上債権の減少額	411,559
たな卸資産の増加額	△10,440
前渡金の増加額	△21,656
仕入債務の減少額	△666,437
未払金の減少額	△11,816
未払消費税等の減少額	△12,828
その他	732,414
小計	1,615,073
利息及び配当金の受取額	12,977
利息の支払額	△6,901
法人税等の支払額	△387,236
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,233,913

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年12月1日 至 平成20年8月31日)
区分	金額(千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△5,000
投資有価証券の取得による支出	△280,000
投資有価証券の売却及び償還による収入	133,836
有形固定資産の取得による支出	△165,974
無形固定資産の取得による支出	△176,255
子会社株式の取得による支出	△43
差入保証金の支払による支出	△50,946
長期前払費用の支払による支出	△24,458
その他	6,179
投資活動によるキャッシュ・フロー	△562,664
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額	△91,899
長期借入金の返済による支出	△60,541
長期借入金の借入による収入	200,000
自己株式の取得による支出	△295,649
自己株式の売却による収入	401,295
少数株主への株式の発行による収入	98,000
配当金の支払額	△71,283
財務活動によるキャッシュ・フロー	179,921
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△977
V 現金及び現金同等物の増加額	850,193
VI 現金及び現金同等物の期首残高	4,653,876
VII 現金及び現金同等物の第3四半期末残高	5,504,069

(3) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自平成19年12月1日 至平成20年8月31日)

当社グループの事業は、単一セグメントの事業であるため、事業の種類別セグメント情報を記載しておりません。

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自平成19年12月1日 至平成20年8月31日)

本邦の売上高は、セグメントの売上高の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、所在地別セグメントの記載を省略しております。

[海外売上高]

前第3四半期連結累計期間(自平成19年12月1日 至平成20年8月31日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

6. その他の情報

該当事項はありません。